

簿記・会計研修Ⅱ（公会計・企業分析）

【合同研修】

目的	複式簿記の基礎知識を学んだ者が、より正確に計算書類を作成するための知識の向上を図るとともに、財務分析の基礎を学ぶことで、経営状況を数字から読み取り、理解する能力を向上させ、よりの確な財政運営及び管理ができる人材の育成を図る。			
内容	簿記・会計研修Ⅰ（入門）を受講した者や一定の簿記知識を有している者を対象に、演習問題を通じて財務分析の基本から応用へとステップアップを図る。			
実施年月日	第1組：令和3年 6月18日（金） 第2組：令和3年 9月17日（金）	定員	各組50名（市町村職員25名 県職員25名）	
対象者	（市町村） 簿記・会計研修Ⅰ（入門）を受講した職員もしくは、簿記検定試験3級程度の知識を有する職員 （県） 簿記・会計研修Ⅰ（入門）を受講した職員もしくは、簿記検定試験3級程度の知識を有する職員			
実施場所	大分県自治人材育成センター			
推薦期限	第1組：令和3年 5月14日（金） 第2組：令和3年 8月 6日（金）	《第5回》 《第10回》	経費内訳	内訳表1
指定ホテル	—		その他留意事項	—
研修講師 （プロフィール）	<p>【日本ビジネスドック 株式会社 主任講師 関口 康尚（せきぐち やすなお） 氏】</p> <p>日本ビジネスドック 株式会社 CBC経営診断士 一般社団法人 全国経営診断士協会 常務理事</p> <p>昭和52年 埼玉県生まれ 平成14年 大阪国際大学大学院 経営情報学研究科 修了 平成17年 商学博士 取得 現在 NBDコンサルタントグループの講師として活躍中</p> <p>難しいと思われがちな内容をイメージで理解できるようにする説明と、身近な事例のケーススタディ、現場で活かせるロールプレイングを取り入れた講座展開で、初心者からでも楽しく、優しく、わかりやすく教える。 学んだ事を現場で活かしている自分の姿をイメージさせ、学習意欲をかき立て、楽しく学ぶ。難しい内容を親切、丁寧にわかりやすく、そして”熱いハート！”で指導し、全員参画、全員理解がモットー。</p> <p><専門分野> 「簿記財務講座」「公会計講座」「会計監査入門講座」「法律入門講座」「政策法務講座」「政策形成研修」「電話対応講座」「商業入門講座」等</p>			
受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・難しいと思っていたが、日本語の意味や、何を目的として記録するのがわかり、応用していけると思った。 ・わかる！楽しい！と思える研修でした。レジュメがシンプルなので、講師の話聞くことに集中できました。 ・財務4表の基礎及び、演習を通して財務諸表に関する流れを理解できました。 ・公会計や簿記への苦手意識がなくなった。実際のものを見て、意味など理解しながら読み解いてみたい。 ・抜群に分かりやすかった。会計の難解な用語よりも、イメージを大切にされていて、次につながる内容でした。 			
備考	※電卓をお持ちください。			

時間割

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
	8:50	20	30					15	30
1 日 目	受付	オリエンテーション	I 財務諸表ができるまでの確認と簿記の応用 1. 簿記の復習（講義・演習） 2. 簿記を応用し財務力を向上させる II 貸借対照表の分析 1. 貸借対照表とはなにか（講義） 2. 貸借対照表を見るポイント（講義・演習）	昼食		III 損益計算書の分析 1. 損益計算書とはなにか（講義） 2. 損益計算書を見るポイント（講義・演習） IV 複式簿記を公会計に活かす 1. 公会計とはなにか（講義） 2. 財務4表作成のポイント（講義・演習） 3. 財務4表の分析（講義・演習）		アンケート・閉講	

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。